

公益財団法人 U ビジョン研究所

第 3 期 事 業 計 画

～2018 年 10 月 1 日から 2019 年 9 月 30 日～

昨年度から継続して事業計画の重点目標は、認証「悠」施設を拡大することです。高齢者施設で暮らす人が安心して安全に暮らせて、人権が守られる施設を増やしていくという社会的使命が果たせるようにします。さらに、官民連携を強化していくために自治体に積極的にアプローチしていきます。

特養ホームにおける自治体主導の第三者評価の受審率は、昨年度 6.36%となり、一昨年前の 6.41%からさらに減少しました。第三者評価事業はほとんど機能しておらず、市民の目線でチェックできるサービスの質の保証はますます重要になってきています。第 3 期は市民セミナーが開催できるよう努め、市民の力でよい施設が増やせるようにしていきたいと思っています。

事業の柱である「認証」事業は 2014（平成 26）年度に策定した中長期計画においては、2018 年 3 月までに 10 施設増やすことが策定されております。現在、認証「悠」取得施設は 5 施設あり、第 3 期では新たに 2 施設が取得予定で 7 施設になります。

長期目標（2020 年）においては 15 施設となっていますが、次年度の第 4 期は 2 施設が取得を目指しており、2 年間で取得に取り組む施設を 6 施設増やしていきます。

「講師派遣」事業は昨年度に大きく増え年間契約 9 ヶ所（前年度 8 ヶ所で 37 回）となり、今年度は継続中の施設に研修件数の増加が見込まれるため 9 ヶ所（計 51 回）を目標に掲げています。

単発講師派遣では、虐待防止法の研修プログラムを埼玉県に送付しており、さらに他の県へ PR を広げていきます。

広報誌は例年どおり、年 4 回（3 月、6 月、9 月、12 月）に発行します。ホームページは新しい情報が常に提供できるように刷新していきます。

セミナー事業ではトップマネジメントセミナーを東京都の国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催予定です。

寄附金と賛助会員は昨年度から事務局職員が一丸となって取り組んでおり、予算以上に増えた実績があり、今年度もさらに増やすべく取り組みます。

基金は 7 つの基金があります。今後、遺産のご遺贈が基金として活用されることを市民に発信し、社会貢献活動がさらに広がっていきけるようにします。

事務局においては、残業ゼロ（昨年度年間 10 時間以内）を目指します。非常勤は夏休みとして通常の有給とは別に有給が 3 日付与されます。年末年始は 12 月 25 日から翌年 1 月 5 日まで 12 日間の休みがあります。

理事長 本間郁子

第 3 期予算

会員費	個人賛助会員	400,000 円	40 名 (現在 38 名)
	法人賛助会員	1,700,000 円	17 法人 (現在 14 法人)
寄附金		600,000 円	
認証事業		2,948,940 円	認証 2 ヶ所 (祝の郷、みなみ風) 抜き打ち調査 2 ヶ所 (風の村、龍生園)
講師派遣事業		11,058,120 円	豊寿園、祝の郷、札掛の里、風の村、 中山ちどり、龍生園、みなみ風、リバプール、 百合の郷 単発：総合健康財団、三重県老人福祉協議会
広報誌・PR 活動		広報誌年 4 回発行 (6 月、9 月、12 月、3 月)	
セミナー事業		300,000 円	2018 年 11 月 8 日・9 日開催予定、 開催場所：東京都国立オリンピック記念青 少年総合センター
出版等事業		5,000 円	新しい出版の予定はないため現在の出版 物を販売